上牧町の改革と市制の実現をめざして

第28号 2002年4月



堀 内 英 樹 を支持する会

(1面)

3月予算議会のポイント

3月定例会は、6日から20日までの15日間の会期で開かれました。 14年度一般会計予算、国民健康保険・介護保険特別会計予算などの 審議が行われ、予算特別委員会・委員長を務めさせて頂きました。 子育て支援などについて、一般質問を行いました。(2、3面に掲載)

一般会計予算は、72.3 億円、前年度比 31.5%の減額

14 年度一般会計予算は、歳出・歳入とも 72 億 3,392.3 万円と、13 年度当初 予算に比べ 33.3 億円、31.5%の大幅な減額となりました。 同和対策事業の根拠であった「地対財特法」の法期限が 14 年 3 月末で終了し、小集落地区改良事業費(13 年度当初 42.8 億円)などが廃止されたためです。 歳入は、高齢化・不況による町税の落ち込み(前年度比 0.9%減)、地方交付税 (5.7%減)、国・県支出金(79.1%減)など、これまでにない厳しい状況です。 その一方、歳出では同和対策を除く一般事業が、ほぼ従来通り計上されました。その財源として、赤字補填のため臨時財政対策債が実に 2.9 億円(110%増)と

"綱渡り予算"になりました。無理な借金までして、なぜ事業を強行する?

14年度末の地方債残高は166.6億円(5.6億円減)となる見込みです。問題の公債費(元金返済と利子)は19億円(22.3%増)と、歳出の4分の1を占めます。

同和対策事業を収束し、人権啓発は継続すべし

一連の同和対策事業は、1969年(昭和44年)の「同和対策事業特別措置法」に始まります。「33年間続いた同和対策事業には、国・自治体合わせて14兆円以上が費やされ た」(朝日新聞3月14日・朝刊第2総合面)といわれます。事業は主として市町村が担当し、住宅・道路などの小集落地区改良事業、格差是正の地域改善対策、保育・教育面での助成、税制の優遇など広範に行われてきました。これら事業は14年3月末でもって、基本的にすべて収束されます。その反面、結婚や就職などの差別はいまでも広く残っており、あらゆる人権問題とともに、啓発活動はさらに必要です。

ホームページ http://www.lint.ne.jp/horiuti/siminnokoe.html

議会議員堀内英樹

呼びかけ:市町村合併、みんなで活発な議論を!

一般質問しました

同和対策事業の収束で、町財政は明らかに"体質変化"、 町税収の構造的な落ち込み、地方交付税や補助金の大幅な 削減など、歳入面でこれまでになく厳しい財政状況にある。 そのなかで、14 年度一般会計予算はどのように編成され、 今後の行財政運営にどう取り組むのか、などの質疑をした。

14年度一般会計予算と今後の行財政運営について

- **Q**予算編成方針である「行財政運営の簡素・合理化を推進し」「事業全般の 慎重な優先順位のもと見直しを行う」は予算にどう反映されたか。 (堀内)
- A財政は厳しい状況であり、財源不足を地方債で補填しているが、住民直結の 事業は、最優先で削減できないという強い方針で編成した。 (総務部次長)
- Q12 月議会で「予算編成は、危機管理の積もりでやって頂きたい」と提言した。 今回の予算は、危機意識に欠けている。いま"しなければならないこと"と "してはいけないこと"の区別、財政事情を考えれば、事業の先送りや隔年 実施などの工夫が、当然あってもよいのではないのか。
- Aそれぞれの事業については、町の方針、団体の考え方、継続性があり、毎年 実施してきた。今後のことについては、14年度中に「公共料金等検討委員会」 を作る。公共料金等の受益者負担、行政負担も含め、情報の提供を行い、 また住民の意見を聴きながら、行財政の見直しを進めて行く。 (総務部長)

ペイオフ解禁への対策について

- **Q**4月1日からペイオフが解禁され、上牧町も法人格を持つ一預金者として 扱われる。公金の管理者として、どのような所見を持っておられるのか。
- A公金も一般預金者と同じ扱いを受ける。公金の管理にもいっそう自己管理が 求められ、有利で安全な方法で、より適切な保管が必要である。 (収入役)
- Q預金とリスク管理について、預金先と金額をあげて説明されたい。
- A14月1月末現在で、大和銀行西やまと支店(町指定金融機関)に、普通預金 3億7,785万円、定期預金1億6,087万円、そのほか、近畿労働金庫高田 支店、農協上牧支店、上牧簡易郵便局である。大和銀行の定期預金は、 地方債との相殺で対応が可能であり、公金管理は大丈夫である。 (会計課長)

子育て支援のさらなる取り組みについて

- Q住民の手による「一時預かり」や「送り迎え」の要望が多くある。 「ファミリーサポート事業」(住民による臨時・突発的な育児の手伝いで、 有償ボランティアで行われる)の導入を提案するが、見解をお聞きしたい。
- Aこの事業については、国・県から補助もあり、14年度の厚生労働省の 説明会にも参加した。実施には、担当する人、費用、事故などの問題点も あるので、町として十分検討したい。 (住民福祉部次長)

(3面)

- **Q**幼児のときから絵本に親しませるために「ブックスタート事業」が広まり つつある。NPO・ブックスタート支援センターも立ち上がり、町としての 取り組みを要望するが、考えをお伺いしたい。
- A「ブックスタート事業」については、以前から質問も出ており、十分認識 している。町としても今後も検討して行きたい。 (住民福祉部長)

市町村合併に関する情報提供と議論の場づくりについて

- Q市町村合併に具体的に取り組む市町村数が、2,026(13 年末、総務省調べ)と 全市町村の 63%に達した。市町村合併の範囲や今後の進め方について、 町長は今の時点でどのように考えておられるのか。
- A 7 町合併が基本で、一番よいと考えている。上牧町が中心になってどうこうできない。あくまで王寺が中心になって進めて貰いたいと申し上げている。 今後もそのような方向で、私の方からも発言して行きたい。 (町 長)
- Qここへ来て住民の関心が高まっている反面、行政や議会の対応が立ち遅れている。住民への情報提供、住民意見の反映や議論の場づくりが大切だが
- A住民への情報提供は大切だと考えている。合併案のシミュレーションや 数値も示されており、広報で合併問題特集を続ける予定である。(秘書課長)

14 年度予算では、どんな事業が? (**財源の内訳**)

- ・文化センター改修事業 1億7,844.5万円(地方債1億5,780万円) 総事業費5億4,704万円、ペガサス・リハーサル室増築、中央公民館増築、図書室 増床など、14~15年度の2カ年にわたる事業、15年秋に竣工予定
- ・都市計画街路改良事業 7,788.7万円(地方債 3,590万円)桜ヶ丘新町線、濁明星線の道路改良工事
- ・上牧第2小学校貯留浸透事業 3,735万円 (地方債 1,420万円) 運動場の豪雨による浸水と土砂災害防止丁事
- ・サンシャイングリーンベルト設置 2,404.3 万円 (地方債 2,040 万円) 滝川東岸(五軒屋大字西側)303 メートルの測量、遊歩道設置工事
- **片岡台出張所移転事業** 2,000 万円 (地方債 1,500 万円) 片岡台出張所の物件購入(専有面積:70.53 平方メートル)
- **町制** 30 **周年記念事業** 1,050 万円

健民運動場の時計塔改修、文化センター進入路に石灯籠街灯設置、ロボットセミナー

- **・シルバーふれあい旅行** 1,170 万円
- ・**国際交流事業** (中学生の豪州派遣) 1,031 万円
- 社会福祉協議会運営費補助金 3,632.3 万円
- ・在宅介護支援センター運営事業 1,826.8 万円
- ・シルバー人材センター補助金 1,364.7 万円 ほか

呼びかけ:子育て支援、地域の連帯でさらに拡大を!

13年の収支と資産を公表

13年の議員給与は、支給額 471万 2,400円でした。

13 年収入の部(単位:円)		13 年支出の部 (単位:円)	
議員給与	4,712,400	活動報告印刷費	265,000
厚生年金	2,828,400	通信費、接続料	673,817
企業年金	660,960	交通費、宿泊費	608,480
		燃料費、通行料	184,658
		機材購入償却費	817,339
		図書費、資料代	328,692
		研修費、諸会費	483,000
		保険料、共済費	1,151,965
		公租公課負担	820,340
		生活費、雑費	2,868,469
合 計	8,201,760	合 計	8,201,760

13年末現在の資産総額は、時価3,900万円でした。

・不 動 産 所在:上牧町桜ヶ丘1-18-1

宅 地 (面積:236.57 ㎡)

固定資産評価額:22,964,019円、市場価格:27,238,000円

住宅 (延べ床面積:112.13 ㎡、木造瓦葺2階建、建築後25年)

固定資産評価額: 2,131,324 円、市場価格: 2,620,000 円

- ・預 貯 金 (13 年 12 月 31 日現在残高)9,146,862 円・資産総額 (不動産市場価格と預貯金残高の合計)39,004,862 円
 - 1.資産総額は、12 年末に比べて 108.6 万円の減少となっていますが、
 - 2.上牧町議会では、いま政治倫理条例制定の準備が進められています。 今後も継続して、年間収支と資産総額の公表を行います。

ホームページを公開しています

主として宅地の市場価格下落によるものです。

「市民のこえ」の電子版です。みんなの広場として

"掲示板"を用意しました。気軽にお使いください。 http://www.lint.ne.jp/ horiuti/siminnokoe.html

電 話 32-0022

ファックス 33-2258 議会議員 堀 内 英 樹

電子メール horiuti@lint.ne.jp 上牧町桜ヶ丘1-18-1